

平成 28 年 12 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社フード・プラネット
代表者名 代表取締役社長 カトリーナ・ビニャスカ
(コード：7853 東証第二部)
問合せ先 代表取締役社長 カトリーナ・ビニャスカ
電 話 (TEL. 03-4577-8701)

資金の借入に関するお知らせ

当社連結子会社であります株式会社キューズダイニング(以下「キューズ」といいます。)は、本日開催の取締役会において、資金の借入に関する決議をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資金借入の理由等

当社は、平成 28 年 10 月 21 日付「資金の借入に関するお知らせ」で開示いたしました借入先であります株式会社エキスパートナーズに対し、追加の資金調達の交渉を継続して行っております。

一方で、後述致します当社の資金状況を踏まえ、株式会社レッド・プラネット・ジャパン(以下「RPJ」といいます。)に対しても、当社のおかれた状況の説明及び借入の申し出を行い、この度、キューズが、RPJ から、200 百万円の借入につき合意に至りました。なお、RPJ の意向といたしまして、飲食事業に携わる意図はない旨を確認しておりますことを併せてご報告いたします。

平成 28 年 11 月 29 日付開示「事業の現状、今後の展開等について」においてもお伝えいたしました通り、当社は、グループの再生を実現すべく、事業計画等を策定し実行していく所存でございます。しかしながら、予定された資金調達が未了であること等から、平成 28 年 9 月期第 3 四半期では、会計監査人から結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を受領している他、現在は平成 28 年 9 月期の本決算の最終段階であり、当社及び当社グループの、運転資金の調達が最重要課題であることから、本件借入を実施することを決定いたしました。

なお、本件借入には別段担保の定め等はありませんので、資金の回収に関する RPJ のリスクを低減することを目的として、当社及び当社グループの中で最も事業運営が順調であり、資力を有するキューズを借主と設定することで合意いたしました。

2. 借入の概要

- (1) 借入先 : 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
(2) 借入金額 : 200,000,000 円

- (3) 借入実施日 : 平成 28 年 12 月 1 日
(4) 返済期日 : 平成 29 年 5 月 31 日
(5) 金利 : 年利 5.0%
(6) 担保状況 : 特に設定しておりません。
(7) その他条件 : 上記の他、本金銭消費貸借契約には、以下の条件が定められております。

- ① 本件借入金は、借主及び当社を含む関連当事者の事業にのみ使用できるものとし、本件借入金を使用する場合は、貸主の事前承諾を要する。
② 返済期日は、当事者の合意により 6 カ月延長することができる。
③ RPJ 以外の第三者が、当社の株式を 34%以上保有した場合、RPJ は書面通知により本契約を直ちに解除することができる。

3. 借入先の概要

株式会社レッド・プラネット・ジャパンの概要

商号	株式会社レッド・プラネット・ジャパン	
代表者	代表取締役社長 CEO ティモシー・ハンシング	
所在地	東京都港区赤坂 1-7-1	
設立年月日	平成 11 年 6 月 11 日	
主な事業内容	グループ会社株式保有によるグループ戦略立案・推進と事業会社の経営監督	
資本金	3,196 百万円 (平成 28 年 9 月末時点)	
発行済株式総数	199,570,337 株	
決算期	12 月 31 日	
大株主及び持株比率	Red Planet Holdings Pte.Ltd. 23.64% BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY 12.27% Oak キャピタル株式会社 10.03% (平成 28 年 6 月末現在)	
当社との関係	資本関係	平成 28 年 6 月 30 日の開示の通り、RPJ は、所有していた当社の株式の大部分について Japan Opportunities Master Fund Ltd. (ジャパン オポチュニティーズ マスター ファンド リミテッド) へ借株を行っており、平成 28 年 9 月末日現在、62,300 株を有しております。
	人的関係	当社取締役 2 名 (サイモン・ゲロヴィッチ、サム・ゲロヴィッチ)、監査役 1 名 (マーク・ライネック) が当該会社の取締役であります。

取引関係	当社は、RPJ より融資を受けたことによる短期借入金その他、RPJ が所有していた株式会社レッド・プラネット・フーズ株式全株の取得による長期未払金があります。
------	---

4. 今後の見通し

本件借入による平成 29 年 9 月期の業績に与える影響は現在精査中であり、本借入による事業への影響を精査し、今後あらためてお知らせすべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上